

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

森林環境教育

インフォメーション

(18.5.22 NO.11)

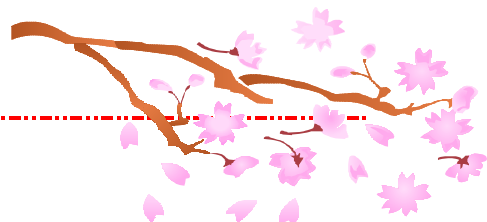
当ふれあいセンターは国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO等の活動支援や森林環境教育等のフィールドの提供、技術指導などを支援しています。

主な活動区域は釧路湿原上流域で弟子屈町、標茶町、鶴居村、釧路市(旧阿寒町)、厚岸町、釧路町の国有林です。

なお、活動区域以外においても必要に応じ活動します。



5月6月の森林環境教育



釧路地方もやっと桜が咲き始め森林も活動をはじめます。

5月に実施した森林環境教育を紹介します。

5月19日(金) 川湯小学校(川湯少年少女グリーンクラブ)5・6年生19名



胸高直径測定

釧路支庁林務課、釧路森づくりセンターのイベントに協力をしました。当日は、グリーンクラブが平成19年全国植樹祭にあわせて種から育てたミズナラの苗木を森づくりセンターの指導で床替え作業を実施、その後ふれあいセンターで校庭内の樹木を測る体験をしました。こどもたちは、初めて見る輪尺と測高器(ブルーメライス)を使い校庭内のシラカンバ、アカエゾマツ、トドマツ、ハルニレの胸高直径と樹高を測りました。



樹高測定

6月1日(木)には和琴小学校(屈斜路黒ゆり少年団)で予定をしています。

管内校長会でのPR

昨年同様に各市町村の校長会で釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターのPRを予定しています。

ご意見、ご要望が御座いましたら下記ふれあいセンターまでお寄せ下さい。



